【GOOD FACTORY賞とは】
国内外を問わず各地域で工場の生産性向上、品質向上をはじめ様々な体質革新活動へ取り組まれている事例に着目し、そのプロセスや成功要因、現場の知恵、働く方々の意識改革、社会的貢献などの内容を幅広く取り上げ、成果をあげた工場・事業所を表彰しています。

【第一線監督者の集いとは】
ものづくり現場の第一線監督者に、その取組みに対してどのような役割を担い行動し、職場をマネジメントしたかについて発表していただきます。また発表頂いた取組みの中から参加者投票により選定した、最も「第一線監督者の活動・行動として相応しく、他の模範となると思われる」取組み内容を表彰しています。

コーディネータ

（敬称略、順不同）

日本能率協会
コンサルティング
シニア・コンサルタント
石田 秀夫

日本能率協会
コンサルティング
シニア・コンサルタント
石山 真実

日本能率協会
コンサルティング
シニア・コンサルタント
加賀美 行彦

日本能率協会
コンサルティング
シニア・コンサルタント
角田 賢司

Transformation
Consulting合同会社
松田 将寿

2020ものづくり総合大会 企画委員会

（敬称略・会社名50音順）

委員長	山根　庸史	本田技研工業株式会社 専務取締役 生産担当取締役
委　員	米井　也人	旭化成株式会社 生産技術本部 技術企画室
	中川　昭彦	オムロン株式会社 グローバルものづくり革新本部 品質革新センタ 品質技術部 部長
	高杉　宏	オリンパス株式会社 製造機能 製造革新技術 エキスパート
	吉岡　盛喜	花王株式会社 技術開発センター 基幹技術グループ 部長
	木村　淳	TDK株式会社 生産技術本部 生産技術企画グループ 戦略企画部 企画課 課長
	小松　久高	株式会社東芝 生産推進室 生産戦略室 生産変革担当 参事
	小林　拓史	東レ株式会社 生産本部 生産総務室 主幹
	蛭川　浩治	トヨタ自動車株式会社 生技管理部 生技企画統括室 主幹
	中川　雅之	日産自動車株式会社 生産企画統括本部 APW推進部 アライアンスエキスパートリーダー
	永井　渉	日本製鉄株式会社 技術総括部 ものづくり基盤推進室長
	石塚　直美	日本電気株式会社 サプライチェーン統括本部 本部長代理
	那須　博	パナソニック株式会社 マニュファクチャリングイノベーション本部 企画部 部長
	菊池　淳	株式会社日立製作所 モノづくり戦略本部 企画部 主任技師
	清水目　勉	富士ゼロックス株式会社 モノ作り本部 生産企画管理部 情報プロセス改革グループ マネージャー
	秋澤　新二	富士通株式会社 産業ソリューション事業本部 ものづくりサービスセンター センター長
	藤根　雅弘	本田技研工業株式会社 生産本部 完成車技術企画部 完成車生産・製造技術課 技師
	中川　竜生	三菱重工業株式会社 バリューチェーン本部 バリューチェーン革新部 戦略グループ グループ長
	兼森　洋志	三菱電機株式会社 生産技術部 生産性推進グループ グループマネージャー
	鈴木　晴久	ヤマハ発動機株式会社 調達本部 調達統括部 主管
	小柳津敬久	ライオン株式会社 生産本部 生産管理部 副主席部員
	上垣　理	リコーインダストリー株式会社 経営管理本部 経営企画センター 戦略企画室 室長

早期申込参加料

（税抜・1名参加料）

※早期申込〆切は**1月31日（金）**です。（※期日変更いたしました。）

全日(3日間)	1日単位	1セッション単位
98,000円	48,000円	25,000円

通常参加料

＜事前申込受付は、2020年2月14日（金）17:00まで＞

（税抜・1名参加料）	全日(3日間)	1日単位	1セッション単位
一般社団法人日本能率協会法人会員	128,000円	48,000円	25,000円
会員外	158,000円	58,000円	30,000円

- 期間内の交代参加が可能です。参加証を受付にてお預かりする事もできます。その際、交代で参加される方のお名前をお知らせください。
- 参加料には、参加されるセッションのテキスト資料(分冊)代が含まれます。
- 法人会員ご入会の有無につきましては、右記HPにてご確認ください。→ https://www.jma.or.jp/membership/

テキスト合本 特別頒布価格1冊あたり（税抜）			
本大会参加者	50,000円	参加者以外	250,000円

※テキスト合本は、全セッションのテキスト資料をまとめたものです。会期終了後、送付いたします。

お申込みはこちら→ **https://jma-seisan.jp/**

ものづくり総合大会　検索

参加申込についてのお問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会　JMAマネジメントスクール
TEL：03(3434)6271(直)　E-mail：seminar@jma.or.jp
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
〈受付時間〉月～金曜日 9:00～17:00(ただし祝日を除く)

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会 ものづくり総合大会事務局
TEL：03(3434)1410(直通)　E-mail：seisan@jma.or.jp

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

全セッション確定

変わるものづくりのすがた、変わらないものづくり魂

第57回 2020 ものづくり総合大会

会期　2020年 2 月18日（火）～20日（木）3日間

会場　東京コンファレンスセンター・品川

主催　一般社団法人日本能率協会

オープニングセッション

2月18日（火）
（法人格、敬称略）

■ JMAものづくり貢献賞 表彰式・受賞記念講話

コマツ
特別顧問
野路 國夫

コニカミノルタ
取締役会議長
松﨑 正年

■ 特別講演

TDK
代表取締役社長
石黒 成直

プレミアムセッション

（50音順）

旭化成
常務執行役員
マーケティング&イノベーション本部長
田村　敏

NEC
プラットフォームズ
取締役 執行役員専務
大嶽 充弘

ダイキン工業
空調生産本部
役員待遇
藤縄　昭

東芝
執行役常務
最高デジタル責任者
島田 太郎

パナソニック
エグゼクティブアドバイザー
和田 充紀

堀場製作所
代表取締役社長
足立 正之

本田技研工業
専務取締役
生産担当取締役
山根 庸史

マツダ
常務執行役員 グローバル生産・グローバル物流・コスト革新担当
向井 武司

安川電機
執行役員
技術開発本部長
熊谷　彰

YKK
執行役員 F製造・技術統括部
生産技術部長
富田 雅人

ものづくり総合大会

〈統一テーマ〉**変わるものづくりのすがた、変わらないものづくり魂**

本大会は、製造業の発展に寄与することを目的に年に1回開催しており、今回で第57回を迎えます。企画、開発・設計、生産技術、生産、購買・調達、品質、人材開発における領域の広いものづくり視点から、各社の活動事例を学ぶ場となっており、全国のものづくりに携わる、のべ3000名の方々が一堂に会する大会です。

ものづくり総合大会の特長

1 豊富な事例セッション

30以上のセッションをご用意しており、企業の実務家が最新のデータや現場のストーリー、実践的なノウハウを講演します。
またプレミアムセッションでは、最先端を行く大企業の経営層の方々に、これからのものづくりの方向性や、考え方および各社の取り組みについて講演いただきます。

2 講演内容の理解を深める質疑応答とコーディネータによる解説つき

事例セッション(一部除く)では、質疑応答のお時間を設けておりますので、実際の成功や失敗の裏側を聴くことができます。また各分野に精通しコンサルタント等の理論を語れるコーディネータが講演の解説を行うことで、より講演内容の理解を深めていただけます。

3 パネルディスカッション

様々な企業のパネラーが登壇し、掲げられたテーマに対して各々の視点から意見を討論します。

4 参加者同士の交流ワークショップ

参加者同士の意見や課題をディスカッションすることで、各企業間の情報交流・人的交流が可能です。より発想力を広げることができるような仕組みもご用意しております。

参加対象

下記の部門にたずさわる幹部・マネジャー・スタッフの方々

生産分野
生産技術・生産管理・生産企画・生産戦略・製造など

調達分野
購買・調達・開発購買・SCM・物流など

開発分野
事業開発・マーケティング・研究・開発・設計・R&D・商品企画など

品質分野
品質保証・品質管理・R&D・商品企画など

人材開発
人材育成・組織開発・ダイバーシティ・理念共有など

クオリティ
品質保証・品質管理・R&D・商品企画

生産	調達・SCM	企画・開発
生産技術 生産管理 生産戦略 生産企画 製　造	調　達 開発購買 SCM 調達戦略 物　流	事業開発 マーケティング 研　究 開　発 設　計 商品企画

人材開発
人材育成・組織開発・理念浸透・ダイバーシティ

1日目 2020年2月18日(火)

(法人格、敬称略)

オープニングセッション 10:00〜12:00

JMAものづくり貢献賞 表彰式・受賞記念講話 10:05〜11:00

コマツ

特別顧問
野路 國夫

コマツのイノベーション戦略

KOMATSU

社会のあらゆる分野でAI、IoTが急速に普及し、日本のものづくり環境も激しく変化している。コマツでは日本の製造業の強みである擦り合わせ技術に磨きをかけつつ、オープンイノベーションに早くから取り組み、ものづくりを強化してきた。今、日本では人手不足が喫緊の社会的課題である。その解決に向けたICT施工「スマートコンストラクション」を事例として、コマツのIoTプラットフォームの事業展開を紹介する。

コニカミノルタ

取締役会議長
松﨑 正年

持続的成長のための ものづくり改革の試み

KONICA MINOLTA

当社経営の目的を「持続的に成長できる会社にすること」と置いた。継続的なイノベーション、継続的な経営の進化を、持続的に成長できる会社になるための必要条件(原動力)と置き、継続的にイノベーションを生み出せる環境や仕組みづくりを経営の優先課題とした。具体的な取り組み事例をご紹介する。一方、継続的な経営の進化の一環として、グローバル全体最適化を進め、生産拠点の在り方、機能も、見直しを行なった。

JMAものづくり貢献賞とは：長年にわたり、ものづくりの改革・改善分野において、自社はもとより産業界の発展に大きく貢献され、かつ日本能率協会の同分野における活動への貢献が顕著に認められる企業人(個人)を選定し、「ものづくり総合大会」において表彰することにより、その労に報いるとともに、その功績を産業界に広く紹介するものです。

特別講演 11:00〜12:00

TDK

代表取締役社長
石黒 成直

変わらないTDKと 変わり続けるTDK

TDK

① TDKの歴史と今
② ポートフォリオ転換 〜 M&Aの変遷
③ 多様性の中のモノづくり〜未来に向けて

TDKは世界初の磁性材料の事業化を目的に創業した大学発のベンチャー企業である。この材料をもとに社会の発展に貢献する製品を輩出してきた。一方、戦略的にパートナー企業を獲得し、事業ポートフォリオを変革させてきた。全世界の拠点に10万人の従業員がおり、外国人比率が90%と多様な人材がいる。その多様性を活かしたモノづくりについて紹介する。

プレミアムセッション 13:30〜17:10

13:30〜15:10

S-1 マーケティング&イノベーション

旭化成 常務執行役員 マーケティング&イノベーション本部長 田村 敏

マーケティング&イノベーション

メーカーとして自社コア技術を起点とした新事業創出の継続はこれからも必須だが、一方で、マーケティングを起点とし自社コア技術だけに囚われないスピード感ある新事業創出も必要となってきている。
本講演では、マーケティング起点からのイノベーションによる新事業創出への取組みについてご紹介する。

AsahiKASEI

S-2 購買・調達

パナソニック エグゼクティブアドバイザー 和田 充紀

グローバル化と、IoTによる調達環境の変化に、対応する新しい調達のあり方

① ここ最近の、調達環境の変化について
② 20世紀型調達の反省と課題
③ 今考えられる新しい調達ツールについて
④ 新しい調達の、確立には

Panasonic

15:30〜17:10

S-3 ものづくり人材育成

GOOD FACTORY賞

ダイキン工業 空調生産本部 役員待遇 藤縄 昭

世界No.1を目指すモノづくり力を支える人材育成 〜技能伝承制度の確立〜

① 技能者にとっても魅力ある企業づくり
② 国内4製作所が主体となった横串し連携の取組み
③ グローバルで活躍できる人材育成

DAIKIN

S-4 デジタルトランスフォーメーション

東芝 執行役常務 最高デジタル責任者 島田 太郎

東芝のデジタル戦略 CPSテクノロジー企業への道

東芝は2018年11月にNextPlanを発表し、2030年に向けてCPSテクノロジー企業へと変貌を遂げると宣言した。過去10年間サイバー企業がサイバー to サイバーの情報収集により、巨大な企業価値を作りだしたが、今やこれらの企業はフィジカル側に出てきている。フィジカルから出る情報を活用して、サイバー企業が作ってきたような企業価値を提供していこうとするデジタル戦略を中身を具体例を挙げて説明する。

TOSHIBA

※セッション内容は今後変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

2日目 2020年 2 月19日(水) ※セッション内容は今後変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。 (法人格、敬称略)

10：00～11：40

A-1 生産戦略 プレミアムセッション

堀場製作所 代表取締役社長 **足立 正之**

**世界の急激な変化に対応する
グローバルな技術・ビジネス展開について
～環境エネルギー・半導体・ヘルスケアの側面から～**

① 急変するモビリティの計測制御ソリューション展開
② さらなる高集積化に対応する流体制御技術とグローバル開発体制
③ 成長市場における検体検査ビジネスの開発・生産体制拡充

B-1 ものづくり人材育成 生産 人材開発

デンソー
コアスキル開発部 副部長 **今泉 直仁**

100年に一度の大変革期を乗り越える人材育成

① 技能の深化が技術をスパイラルアップさせる
② デンソー流しなやかな第一線の監督者育成
③ 労使を知る元労組委員長が取組む人材育成

C-1 第一線監督者の集い 最優秀賞受賞 (バンコク大会・上海大会) [同時通訳あり] 人材開発

Siam Compressor Industry (三菱電機)
Chaynat Besakul

Cell Managementシステムによる製造改善

四川一汽豊田汽車
生産性向上推進室 **徐 文杰**

心・技・体(心は愛社精神、技は技能、知識、体は体力、健康です)

D-1 購買・調達 調達 人材開発

東京電力パワーグリッド 内部監査室 課長 **谷口 正洋**
(前職 東京電力ホールディングス 経営企画ユニット
グループ事業管理室 調達管理グループ 能力開発担当課長)

**調達業務の将来像 ～AI 、RPA、ことづくり、カテゴリ戦略調達の
進化による売上貢献、改めてのトヨタカイゼン、等のインクルージョン～**

① 現　状：現段階の理想像を可能な限り業務として実施
② 将来像：AI、RPA、ことづくり、売上貢献要求等をインクルージョン
③ 準　備：将来像のための準備

E-1 現場力向上 生産 人材開発

日産自動車
追浜工場 工場長 **小幡 泰彦**

会社を元気にする日本の現場力 −The one team−

① 現場のプロが支えるThe one team
② 新しい時代のプロフェッショナル
③ グローバルに、そしてアライアンスで活躍できる人財の育成

12：50～14：30

A-2 生産戦略 プレミアムセッション

マツダ
常務執行役員 グローバル生産・グローバル物流・コスト革新担当 **向井 武司**

「マツダのモノ造り」 ～モノ造りの志と挑戦～

① マツダ独自の商品力(「SKYACTIV技術」や「魂動デザイン」)を最大限引き出すモノ造りと、「世界同一品質・同一生産性」を合言葉にグローバル全拠点の生産効率を高めるモノ造りを両立させる「モノ造り革新」に挑戦してきた。
② スモールプレーヤーであるマツダらしく、グローバルで生き残っていく為のモノ造りの考え方と取り組みを紹介する。

B-2 生産戦略 生産

日立製作所
制御プラットフォーム統括本部 大みか事業所
製造部 部長 **門間 隆之**

**日立製作所大みか事業所
データを活用した生産改革の取組み**

日立製作所大みか事業所では顧客の仕様に応じた社会インフラに関わる多種多様な制御装置を製造している。このような多品種少量生産において、全体最適化を実現するために行った設計から製造にいたるデジタルデータを活用した高効率生産の取り組みについて紹介する。

C-2 第一線監督者の集い 最優秀賞受賞 (名古屋大会) 人材開発

トヨタ紡織
刈谷工場製造部 エレメント・コイル製品製造課 職長 **堀 みほ**

男女の壁ってどんな壁 ～『OOOだから』をぶっ壊せ～

富士ゼロックスマニュファクチュアリング
鈴鹿事業所 第二製造部 製造グループ P1チーム リーダー **小田 辰也**

人生を変える改善がそこにあった～中途・ノンキャリの7年戦争～

D-2 SCM SCM

花王
SCM部門 ロジスティクスセンター長 **山下 太**

サプライチェーンの変遷と将来に向けた変革

① 花王のサプライチェーンの変遷とTCR活動
② 市場連動型のよきものづくり体制の構築
③ ESGよきものづくりへの挑戦

E-2 現場力向上 生産 人材開発

ボッシュ
シャシーシステムコントロール事業部 アクティブセーフティー部門
AS製造部統括 シニア・ゼネラル・マネージャー 兼 栃木工場長 **佐野 博文**

**ボッシュWW製造ネットワークにおける
栃木工場でのモノづくりの実践**

① 現場マネジメントの具体的実施状況
② 機能的横断組織による継続的改善活動
③ IoTの実践 (Industry4.0アプローチ)

14：50～16：30

A-3 生産戦略 プレミアムセッション

NECプラットフォームズ
取締役 執行役員専務 **大嶽 充弘**

グローバルOneFactoryを目指して

① NECプラットフォームズ紹介
② NECグループのものづくり革新のヒストリー
③ グローバル OneFactory 活動の展開・加速
④ 事業成長に向けてのマインド改革 ～視線は外向き、心は情熱的～

B-3 働き方×人材育成 生産 人材開発

味の素
川崎事業所 次長 兼 人事部 川崎健康推進センター長 **西野 大介**

生産現場における「働き方改革」と「健康経営」

① 現場における「生産性運動」と「働き方改革」の融合による生産性向上
② 従業員のこころとからだの健康を支える「健康推進センター」の変遷と成果
③「働き方改革」を推進する組織づくりと人財育成

C-3 第一線監督者の集い 最優秀賞受賞 (仙台大会・福岡大会) ※14:50～17:00 終了時間が異なります。 人材開発

デンソー福島 製造部1工場 生産1課 組付1係1班 班長 **秋吉 隆一**

**新任班長と新人作業者による新規ライン立上げへの挑戦
～3年後の自立を目指して～**

JFEスチール 西日本製鉄所 福山地区 制御部 熱延制御室 統括(副課長) **南部 隆治**

**"情熱"と"技術"を繋ぎ育てる
～禍転じて福となす トラブル解決を通じて職場活性化と技術力向上を実現～**

TOTO 電子機器製造課 組長 **工藤 輝邦**

**立ちはだかる壁！乗り越え築いた強固な現場！
～協力と集中で芽生えた一体感～**

D-3 新発想ワークショップ 生産 企画・開発 人材開発

電通 電通Bチーム **鳥巣 智行　大山 徹**

**ものづくり人材のための
新しい改善・アイデア発想ワークショップ**

【参加者交流型セッション】
昨年大好評につき、今年も開催！ 電通Bチームが開発した、「ミラクルワードカード」を使って、オリジナルのアイデア発想プロセスを体験します。明日から使えるアイデア発想の手法を体感できるだけでなく、参加者同士の交流も行います。

E-3 現場力向上 生産 クオリティ

山形カシオ
時計統轄部 統轄部長 **木村 真一**

**山形カシオにおける技術、工程、品位に妥協無く
こだわる高品質を支えるものづくりの取組み**

① 山形カシオのコア技術を駆使した垂直統合型生産について
② 知覚品質を訴求し続ける時計専用組立ライン「Premium Production Line」
③ AI/IoTによる自動化の取組み

※C-3セッションは終了時間が異なります。あらかじめご了承ください。

 ※セッション内容は今後変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。 (法人格、敬称略)

10：00〜11：40 | 12：50〜14：30 | 14：50〜16：30

F-1 生産戦略 プレミアムセッション

本田技研工業
専務取締役
生産担当取締役(生産、購買、品質、パーツ、サービス) **山根 庸史**

Hondaもの造りの進化

グローバル生産をリーディングするもの造り日本での取り組み進化の紹介。
鈴鹿製作所からは開発・購買・生産が1フロアーにて新機種開発と連動して実行した現場体質改革、また、埼玉製作所からは新機種オペレーションとして車造りのデータ化とエキスパート技術の連携による高効率・高品質の新機種導入・取り組み等を紹介する。

HONDA

F-2 次世代工場 プレミアムセッション

安川電機 執行役員 技術開発本部長 **熊谷 彰**

新たな産業自動化革命を実現する安川電機の挑戦

安川電機は1915年の創立以来、「電動機(モータ)とその応用」を事業領域に定め、その製品・技術により常に時代の先端産業を支え続けてきた。この中では、メカトロニクスという概念を生み出し、「トータルソリューションの安川」へと進化。
そして、現在は急速に進化する生産現場の変革に向けて、新たな価値を提供するために活動している。
今回は、これまでの歴史や最近の取組みなどを紹介する。

YASKAWA

F-3 生産戦略 プレミアムセッション

YKK
執行役員 ファスニング事業本部
ファスナー事業部 製造・技術統括部 生産技術部長 **富田 雅人**

YKKグループの一貫生産の進化
〜マザー機能と生産拠点戦略〜

① 一貫生産体制　原材料の研究・開発から設備開発・製造まで
② 現地自立型保全体制の確立による製造基盤強化
③ 一貫生産思想に基づくIoTモデルの構築

YKK®

G-1 高度IT活用 生産 企画・開発

日本製鉄 業務プロセス改革推進部 部長 **中川 義明**

日本製鉄がすすめるものづくりへの高度IT適用の取り組み

「総合力世界No.1」を目指す日本製鉄が取り組む、ものづくりへの高度IT適用の取り組みについて紹介する。基幹システムへの高度ITや先進ITを活用することによる業務改善事例、現場最前線へのSoEの適用による業務改革や改善の事例、さらには働き方改革実現のためのスタッフ業務の効率化への高度IT適用についても紹介する。

NIPPON STEEL

G-2 高付加価値工場 GOOD FACTORY賞

白河オリンパス

部門間連携による シナジーを最大活用した 高付加価値工場の実現

第1製造部 部長 **加藤 武**
経営企画室 室長 **熊谷 拓男**

① トップダウンとボトムアップのアプローチによる方針展開と実施
② トップと従業員の3現主義による有機的コミュニケーションの推進
③ 製造と調達、製造と修理といった各部門間の有機的連携によるシナジー創出
④「白河直流生産活動」の継続推進による製造力強化と人材育成

OLYMPUS

G-3 VR・MR 生産 企画・開発 人材開発

トヨタ自動車
第1エンジニアリング情報部 生技デジタル推進室 室長 **藤原 輝嘉**

トヨタ自動車におけるxRの活用状況と課題

① xRとは何か
② トヨタ自動車におけるxRの活用状況と工夫点
③ 現状におけるxRの課題
④ xR活用の仲間づくりへの期待

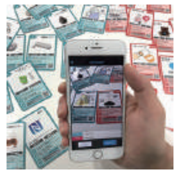
TOYOTA

H-1 BCP パネルディスカッション 生産 調達・SCM

災害時におけるBCP(Business Continue Plan)を考える
〜業界を越えた事例共有を通して〜

近年、多発する台風・洪水・地震などの大規模な災害。
日本能率協会では、委員会形式にて災害時のBCP対応について検討を進めてきた。
本大会では、日本企業各社が経験・対応してきた内容をこの場で共有する事により、今後企業に求められる事前準備や災害時の対応について、検討する機会を提供する。

H-2 アイディア創出ワークショップ 生産 企画・開発 人材開発



東芝 **千葉 恭平**
東芝デジタルソリューションズ **吉本 武弘**

IF-THENアイディア創出ワークショップ
〜ifLinkでオープンにつながり、誰もが簡単にIoTをつかえる世界〜

【参加者交流型セッション】
「IF-THENカード」や独特なアイディア発想手法「IF-THEN大喜利」を用いて、現場ユーザーの身近な課題を解決するIoT利用方法をみなさんと"ワイガヤ"で発想します。

TOSHIBA

H-3 パネルディスカッション 生産 企画・開発 人材開発

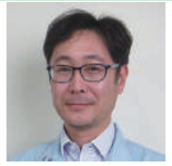
リーマンサット・プロジェクト
パネリスト：宮本 卓　後藤 悠　山下 コウセイ　モデレーター：柳田 佳孝

普通のサラリーマンが宇宙開発
ものづくりの楽しさ、自発的に動くプロジェクトとは何か

「自分たちで、宇宙開発やりたいよね」この一言がきっかけとなってはじまった民間有志による宇宙開発団体。2018年に初人工衛星の打ち上げ成功。2020年も打ち上げ予定。本業を別に持つ宇宙開発の素人たちが、宇宙開発プロジェクトを立ち上げ、リソースが限られる中でも自発的に動き、プロジェクトを成功に導く。なぜそのようなことができるのか、そのために重要なことは何かをお伝えする。

rsp

J-1 生産 × 開発 生産 企画・開発 クオリティ



マレリ (旧カルソニックカンセイ)
サーマルソリューション事業本部
サーマルソリューション生産技術センター グローバルダイレクター
猪貝 和伸

技術開発で良品100%を狙った、設備開発

① マレリのモノづくりの目指す姿について
② 良品100%を狙った工程・設備開発の事例
③ 生産現場主導のITを有効に使った管理力向上の取り組み

MARELLI

J-2 ネットワーク・セキュリティ 生産 セキュリティ

富士通
ネットワークサービス事業本部 ネットワークインテグレーション事業部
第二ネットワークインテグレーション部 部長 **松岡 誠司**

IoT時代の工場ネットワーク・セキュリティのあるべき姿

① 製造業を取り巻く環境
② 生産現場のネットワーク環境と課題
③ 工場ネットワークのあるべき姿と取組事例
④ 検討の進め方と富士通の取組

FUJITSU

J-3 生産 × 開発 生産 企画・開発

パトライト
商品開発本部 執行役員本部長 **前川 明弘**

積層信号灯(シグナル・タワー)開発の取組み
〜集約・標準化による事業再生と今後の展開〜

① 群企画・群設計、モジュラーデザインによる製品化の実現
② 超フロントローディング(CAE活用)による開発期間の短縮
③ 開発インフラの整備
④ 今後の展開(状態表示デバイスから情報収集デバイスへ)

PATLITE

K-1 現場力向上 GOOD FACTORY賞

富士ゼロックスマニュファクチュアリング
執行役員 鈴鹿事業所長 **葛西 克郎**

富士ゼロックスの生産拠点で展開する現場力向上への取組み
〜生産革新活動(Fuji Xerox Production Way)のしんか〜

ものづくりのグローバル化のなか、国内工場のあり方を模索しながら進めてきた生産革新活動により現場力を強化し、付加価値生産性を高めてきた。2017年GOOD FACTORY賞を獲得以降も、継続的に生産革新活動を「しんか」させている。今回は、全員参加型の生産革新活動の現状と新たな取り組みについて紹介する。

FUJI xerox

K-2 イノベーションマネジメント 企画・開発 人材開発

オムロン サイニックエックス
代表取締役社長 **諏訪 正樹**

オムロン サイニックエックスが目指す 新しいイノベーションマネジメント
〜創業者から受け継がれるSINIC(サイニック)理論〜

① 創業者から受け継ぐDNA
② 近未来デザインに基づくイノベーションマネージメント
③ オムロン サイニックエックス流オープンイノベーション

OMRON

K-3 調達ワークショップ 調達

開発・設計、購買・調達、生産・製造の 一体的活動　〜推進におけるポイントと課題〜

① 開発・設計、購買・調達、生産・製造の一体的活動のポイント
② 推進事例　　③ 今後の課題

【参加交流型セッション】
近年、開発・設計、購買・調達、生産・製造の一体的活動の重要性が唱えられており、取組みを進めている企業が多くなっていますが、推進する中で様々な課題も出ています。本セッションでは、改めて推進ポイントを事例を交えて紹介するとともに、課題整理を行います。
また、参加者同士のディスカッションを通じて、課題の共有や内容理解を深めます。